

令和3年度 教育に係る学長表彰組織一覧

○表彰組織3件（推薦組織10件）

順位	表彰組織(実施組織)	プログラム名	推薦理由
1	附属桐が丘特別支援学校	肢体不自由教育における遠隔合同授業の推進とマッチングサイトによる基盤整備	我が国の学校教育においては、子供の力を最大限引き出すため、ICT等の先端技術を効果的に活用していくことが求められている。 全国の肢体不自由特別支援学校では、小・中・高等学校に相当する教育を受ける児童生徒が少なく、児童生徒同士で学び合う環境が得にくいことが課題であった。そこで附属桐が丘特別支援学校は、自校が率先して遠隔合同授業により、他校の児童生徒の学び合いを組織し、その推進役となってきた。また、文部科学省の事業費を得て遠隔合同授業を希望する学校同士をマッチングさせる等の基盤整備にも取り組んできた。 この教育活動は、肢体不自由教育において先導的なものであるだけでなく、我が国学校教育の課題に正面から挑んだものである。取り組みに当たっては、人間系、システム情報系のアドバイスが有効に機能した。全国的な課題を踏まえて先導的な取り組みを行ってきたこと、大学との連携により実践を高度化してきたこと等、他の範となることから推薦するものである。
2	「情報」専門部会	データサイエンス・リテラシープログラム	全学的な協力のもと、共通科目「情報」の既設科目1科目および新設科目「データサイエンス」の2科目からなるデータサイエンス・リテラシープログラムを企画設計し、全1年次学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高めるとともに、それを活用する基礎的な能力を育成する体制を整えた。
3	人間総合科学学術院 フロンティア医科学学位プログラム 医学学位プログラム	医学サマーリサーチプログラム2021オンライン	サマーリサーチプログラムをオンラインで実施し、海外から187名の学生が参加した。 筑波大学の医科学研究を広く紹介するとともに、大学院への優秀な学生の勧誘に大きく寄与する、とても意欲的な取り組みである。
	計	3組織	